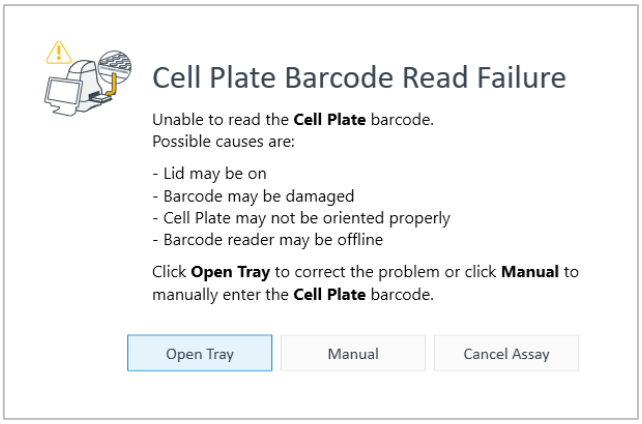
Agilent Technologies 社製
XF Pro・XFe96・XFe24
細胞培養プレートバーコード読み取りエラー対応手順

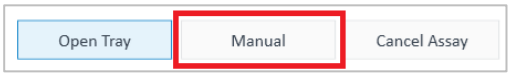
XF Pro・XFe96・XFe24 の計測時に細胞培養プレートのバーコード読み取りエラーが起きた場合には、以下の手順で計測を進めることができます。手順に従い対応を行ってください。
エラーの原因：バーコードの印字不良・汚れ・しわ、プレートを置き損ねた等により、バーコードが読み取れない、バーコードリーダー通信不良　等
※センサーカートリッジのバーコードエラーの場合は、方法が異なりますのでご注意ください。

細胞培養プレート読み取りエラー画面

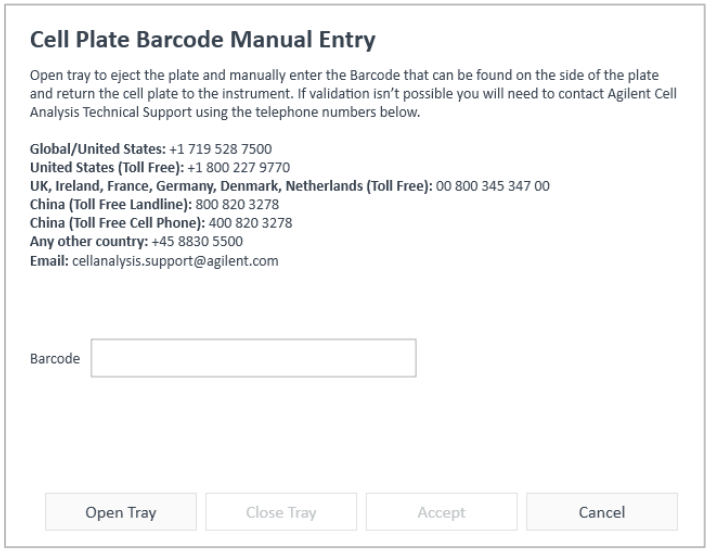


【対応手順】

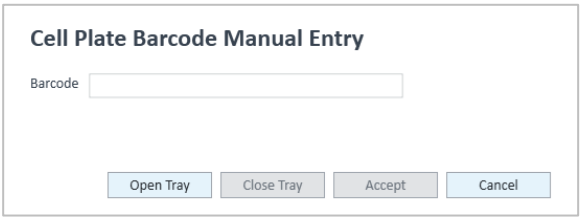
1. 「Cell Plate Barcode Read Failure」エラー画面にて、「**Manual**」をクリックします。入力画面が現れます。



XF Pro Controller 10.2.1 での例

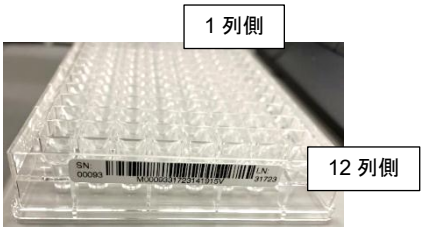


XFe96：Wave Controller2.6.3.8 での例



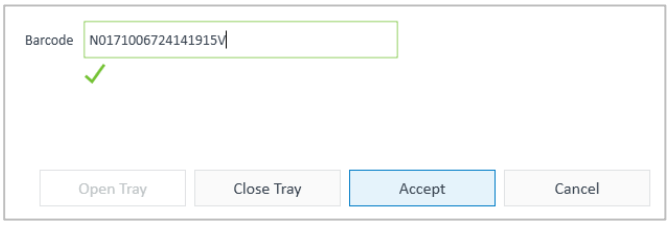
2. 「**Open Tray**」をクリックするとトレイが出るので、細胞培養プレートを取り出します。

3. 細胞培養プレートの **12 列側**に貼付されているバーコードに記載された英数字を、「Barcode」欄に入力します。



- 英語 1 文字＋数字 10 桁または 16 桁＋英語 1 文字です。
- 下の写真の例では「N0132101322141915V」となります。

- 適切に入力されると、Accept ボタンが有効になります。



! 先頭の英語はプレートの種類を指します。英語を間違えて入力すると、機器の破損を招く恐れがあるので、英語は必ず適切に入力してください。

※ソフトウェアが最新版でない場合、バーコードに記載の数字が 16 桁だとしても、16 桁の入力に対応していない場合があります。その場合、数字は最初の 10 桁を入力します。

例：バーコードの記載が N0171006724141915V の場合、N0171006724V と入力します。

4. 細胞培養プレートを正しい向き（1 列目が手前）にして、トレイにセットします。
5. 「**Close Tray**」をクリックし、トレイを中に入れます。※Close Tray ボタンがグレーアウトしている場合には、Accept をクリックすると、トレイが中に入り計測に進みます。

6. 「**Accept**」をクリックします。計測に進みます。

計測完了後、バーコードリーダーの USB ケーブルに緩みがないか確認し、装置を再起動してください。

ご不明な点等がある場合は、弊社テクニカルサポートまでご連絡お願い致します。

DE-007118

お問合せ：
プライムテック株式会社
www.primetech.co.jp

技術部・テクニカルサポート
東京都文京区小石川1-3-25 小石川大国ビル2F
Phone：03-3816-0851（代表）　Fax：03-3814-5080
E-mail：support@primetech.co.jp